

ESA に関する FAQ : メッセージ ID (MID)、インジェクション接続 ID (ICID)、または送信接続 ID (DCID) とは何ですか。

内容

[概要](#)

[メッセージ ID \(MID \) の概要](#)

[インジェクション接続 ID \(ICID \) の概要](#)

[配信接続 ID \(DCID \) の概要](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、E メール セキュリティ アプライアンス (ESA) またはセキュリティ メッセージ アプライアンス (SMA) のテキスト メール ログに関して記録される情報と、それに関連するメッセージ ID、インジェクション接続 ID、および配送 ID について説明します。

メッセージ ID (MID) の概要

メッセージID(MID)は、ESAによって特定のメッセージに割り当てられる一意の識別子です。MIDは、シスコアプライアンスが受信したすべてのメッセージに関連付けられ、メールログで追跡できます。

インジェクション接続 ID (ICID) の概要

インジェクション接続 ID (ICID) は、1 ~ 何千もの個別のメッセージが送信されるシステムへの個別の SMTP 接続の数値識別子です。

配信接続 ID (DCID) の概要

配信接続 ID (DCID) は、一部または全部の受信者 ID (RID) が 1 つのメッセージで伝送される 1 ~ 何千ものメッセージを配信するための別のサーバへの個別の SMTP 接続の数値識別子です。

特定の電子メール メッセージの破棄を検出するのに最適なログのタイプは、テキスト メール ログ (mail_logs) です。このログには、電子メールの受信、電子メールの配信、およびバウンスの詳細が記録されます。1 分ごとのステータス情報もメール ログに書き込まれます。これらのログは、特定のメッセージの配信を調査したり、システム パフォーマンスを分析したりするのに役立

つ情報源になります。

ESA 経由で処理され、mail_logs に書き込まれるメッセージの例：

```
Mon Apr 17 19:56:22 2003 Info: New SMTP ICID 5 interface Management (10.1.1.1)
address 10.1.1.209 reverse dns host remotehost.com verified yes
Mon Apr 17 19:57:20 2003 Info: Start MID 6 ICID 5
Mon Apr 17 19:57:20 2003 Info: MID 6 ICID 5 From: <sender@remotehost.com>
Mon Apr 17 19:58:06 2003 Info: MID 6 ICID 5 RID 0 To: <mary@yourdomain.com>
Mon Apr 17 19:59:52 2003 Info: MID 6 ready 100 bytes
from <sender@remotehost.com>
Mon Apr 17 19:59:59 2003 Info: ICID 5 close
Mon Mar 31 20:10:58 2003 Info: New SMTP DCID 8 interface 192.168.42.42
address 10.5.3.25
Mon Mar 31 20:10:58 2003 Info: Delivery start DCID 8 MID 6 to RID [0]
Mon Mar 31 20:10:58 2003 Info: Message done DCID 8 MID 6 to RID [0]
Mon Mar 31 20:11:03 2003 Info: DCID 8 closeIn this instance, the email message
with MID 6 from sender@example.com is 100 bytes long.
```

提示した mail_logs の例の詳細の確認：

- 1.システムへの新しい接続が開始され、インジェクションID(ICID)に「5」が割り当てられます。接続は管理IPインターフェイスで受信され、10.1.1.209のリモートホストから開始されました。
- 2.クライアントからMAIL FROMコマンドが発行された後、メッセージに「6」のメッセージID(MID)が割り当てられました。
- 3.送信者のアドレスが識別され、受け入れられます。
- 4.受信者が識別され、受信者ID(RID)に「0」が割り当てられます。
5. MID 5 が受け入れられ、ディスクに書き込まれ、確認応答されました。
- 6.受信が成功し、受信接続が閉じます。
- 7.次に、メッセージ配信プロセスが開始されます。それに 192.168.42.42 から 10.5.3.25 への配信接続 ID (DCID) 「8」が割り当てられます。
- 8.メッセージ配信はRID "0"に開始します。
9. RID 「0」への MID 6 の配信に成功します。
- 10.配信接続が閉じます。

ログの特徴に関する詳細については、『AsyncOS ユーザ ガイド』を参照してください。

関連情報

- [Cisco E メール セキュリティ アプライアンス：エンドユーザ ガイド](#)
- [ESA メッセージ破棄の判別](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)